

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線 42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成27年1月9日

リコール届出番号	3498	リコール開始日	平成27年1月10日	
届出者の氏名又は名称	井関農機株式会社 代表取締役社長 木村 典之		〔 問い合わせ先：品質統括部 TEL：089-956-9819 〕	
不具合の部位（部品名）	①動力伝達装置（オイルフィルター）、②動力伝達装置（油圧ホース） ③動力伝達装置（油圧アダプタ）、④原動機（ラジエーターホース） ⑤動力伝達装置（主変速レバー）、⑥燃料装置（燃料ホース）			
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①動力伝達装置において、HST（静油圧式無段変速機）へ作動油を供給する回路内のオイルフィルターの接続方向を誤って指示したため、フィルターが逆向きに組み付けられたものがある。そのため、フィルター詰まり等で圧力が上昇した場合、エレメントの一部が剥がれオイルの流路を塞ぎ、最悪の場合、走行が不能となるおそれがある。 ②動力伝達装置において、HST（静油圧式無段変速機）ホースの取り付け角度の設計が不適切なため、ホース又はクランプがカウンターケースと接触するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、機体振動によりホースに亀裂が発生し作動油が漏れ、最悪の場合、走行が不能となるおそれがある。 ③動力伝達装置において、油圧ポンプ吐出側アダプタの形状が不適切なため、機体振動によってアダプタが緩むことがある。そのため、そのまま使用を続けると、アダプタから作動油が漏れ、最悪の場合、走行が不能となるおそれがある。 ④原動機冷却装置において、ラジエーターホースの取り回しが不適切なため、ホースをとめるクランプがホースに食い込んでいるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、機体振動によりホースの亀裂が進行し、最悪の場合、冷却水が漏れるおそれがある。 ⑤動力伝達装置において、主変速レバー取り付け部のフレーム剛性が不足しているため、フレームがたわみ主変速レバー支点部の位置が移動する可能性がある。また、トランスミッションの固定方法が不適切なため、車軸からの負荷でトランスミッションケースに回転トルクがかかり、HST（静油圧式無段変速機）トラニオン位置が変化する場合がある。そのため、主変速レバーを中立位置にしても、機体が停止しないおそれがある。 ⑥燃料装置において、燃料ホースの固定指示が不適切なため、燃料ホースがエンジン部品等に接触するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、エンジン振動により燃料ホースが損傷し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。			
改善措置の内容	①全車両、新品のフィルターを正規の方向に組付ける。 ②全車両、ホースの取り付け角度を修正する。また、ホース又はクランプに損傷がある場合は新品に交換する。 ③全車両、油圧アダプタを対策品に交換する。 ④全車両、ホースクランプを対策品に交換し、更にホースの配策方法を変更する。 ⑤全車両、対策部品を追加する。 ⑥全車両、クランプを追加して燃料ホースが接触しないように固定する。また、燃料ホースの損傷を点検し、損傷がある場合は新品と交換する。			
不具合件数	①1件、②14件、③4件、④12件、⑤11件、⑥0件	事故の有無	無し	
発見の動機	①、②、③、④、⑤市場からの情報による。 ⑥社内からの情報による。			

自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者：使用者を把握しているため、周知のための措置は取らない。 ・改善実施済車には、型式銘板の近傍に NO. 3498のステッカーを貼付する。
-------------------------------	---

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キセキ	HC14D	「HN211」	C14D-50011～C14D-50721 平成25年10月1日～平成26年10月27日	638	①511 ②563 ③638 ④638 ⑤455
		「HN214」	C14D-70011～C14D-70465 平成25年10月1日～平成26年10月20日	383	①329 ②329 ③383 ④383 ⑤324
キセキ	HC19A	「HN217」	C19A-50011～C19A-50658 平成25年10月1日～平成26年11月11日	489	④483 ⑤489 ⑥483
		「HN319」	C19A-70011～C19A-70295 平成25年10月1日～平成26年10月9日	245	④245 ⑤245 ⑥245
	(計2型式)	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年10月1日～平成26年11月11日	(計1755台)	① 840 ② 891 ③1021 ④1749 ⑤1513 ⑥ 728

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。